

問1 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？

1. 石油化学工業 2. 鉄鋼業 3. 自動車工業 4. 造船業

問2 山梨県にある、周囲を高い山々に囲まれ、夏と冬の寒暖差が大きい盆地を何という？

1. 松本盆地 2. 京都盆地 3. 長野盆地 4. 甲府盆地

問3 岐阜県的美濃地方を中心に、長い歴史を持つ伝統的な和紙を何という？

1. 美濃和紙 2. 阿波和紙 3. 越前和紙 4. 土佐和紙

問4 低地で洪水などの水害を防ぐために、集落の周りを堤防で囲んだ土地利用を何という？

1. 輪中 2. 段々畑 3. カルスト 4. シラス台地

問5 江戸時代に加賀藩の城下町として発展した、石川県の県庁所在地を何という？

1. 金沢市 2. 新潟市 3. 福井市 4. 富山市

問6 愛知県に位置し、世界的な自動車メーカーの本社があることから自動車工業が非常に盛んな市を何という？

1. 四日市市 2. 日立市 3. 豊田市 4. 浜松市

問7 長野県から岐阜県を流れ、愛知県と三重県の県境付近で注ぎ込む湾を何という？

1. 富山湾 2. 相模湾 3. 伊勢湾 4. 駿河湾

問8 濃尾平野の中心に位置し、自動車工業などが盛んな中京工業地帯の中核となる愛知県の県庁所在地を何という？

1. 大阪市 2. 横浜市 3. 福岡市 4. 名古屋

問9 愛知県の西部に広がり、木曾川などの河川によってつくられた肥沃な平野を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 越後平野 4. 関東平野

問10 名古屋港から浜松市にかけて広がる沿岸部に形成され、大型の船舶が出入りできる工業地帯を何という？

1. 京浜工業地帯 2. 阪神工業地帯 3. 北九州工業地帯 4. 中京工業地帯

問11 岐阜県北部の白川村にあり、豪雪に耐える急勾配の屋根が特徴的な、世界遺産にも登録されている伝統的な建築様式を何という？

1. 竪穴住居 2. 長屋門 3. 合掌造り 4. 高床倉庫

問12 かつての水晶細工の技術を生かし、山梨県で発達した精密な工業を何という？

1. 自動車工業 2. 精密機械工業 3. 鉄鋼業 4. 石油化学工業

問13 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？

1. 関東平野 2. 越後平野 3. 仙台平野 4. 濃尾平野

問14 富山県において、雪解け水をもたらし、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？

1. 立山連峰 2. 飛騨山脈 3. 赤石山脈 4. 木曾山脈

問15 長野県など、日本の中央部にある、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候区分を何という？

1. 北海道地方 2. 瀬戸内海沿岸 3. 中央高地 4. 関東平野

答え合わせ・解説

問1	答え 3 自動車工業	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。部品の製造から組み立てまでを一貫して行う体制が整っており、経済において非常に大きな役割を担っています。関連企業の数も多く、多くの雇用を生み出しています。
問2	答え 4 甲府盆地	内陸部にあるため海からの湿った空気が届きにくく、夏は非常に暑く冬は冷え込むという顕著な寒暖差があります。また、日照時間が長いという特徴も持っています。
問3	答え 1 美濃和紙	美濃和紙は、薄くて丈夫でありながらも温かみのある手触りが特徴です。江戸時代には幕府の公文書用紙として使われるなど、高い品質が評価されて全国に名が知れ渡りました。
問4	答え 1 輪中	輪中とは、集落や田畑の周囲を堤防でぐるりと囲んだ土地利用の形です。これにより、洪水が発生しても集落に浸水するのを防ぎました。家屋の周囲には緊急避難所となる「水屋」などを備え、洪水時に備える工夫がなされていました。
問5	答え 1 金沢市	金沢市は、加賀百万石と称された加賀藩の拠点として栄えました。藩主前田氏が学問や文化を奨励したため、茶の湯、和菓子、金箔工芸といった伝統文化が高度に発達しました。市中心部には兼六園や長町武家屋敷跡などが残り、当時の面影を今に伝えています。
問6	答え 3 豊田市	豊田市は、日本を代表する自動車メーカーの工場が集まる企業城下町として発展しました。自動車の組み立てだけでなく、多くの部品工場や関連会社が周辺に集積しており、高い生産効率を誇ります。
問7	答え 3 伊勢湾	愛知県と三重県に囲まれた伊勢湾は、太平洋に面した湾です。古くから水運の拠点として利用され、湾岸部には名古屋港をはじめとする大規模な港湾施設が発達しました。周辺は工業地域としても栄えています。
問8	答え 4 名古屋市	名古屋市は、日本を代表する大都市の一つです。周辺にはトヨタグループをはじめとする自動車産業や航空宇宙産業の関連企業が集まっており、日本の産業を支える中枢です。また、交通網が発達しており、東海道新幹線や高速道路が通る物流の拠点でもあります。
問9	答え 2 濃尾平野	濃尾平野は日本有数の広大な平野で、温暖な気候を利用して稲作や野菜の近郊農業が盛んです。平野部は非常に平坦であるため、古くから水害に悩まされてきましたが、同時にその豊かな土壌は農業生産を支えてきました。
問10	答え 4 中京工業地帯	中京工業地帯は、愛知県を中心に三重県まで広がる日本屈指の工業地帯です。トヨタ自動車をはじめとする自動車工業が非常に盛んで、関連する部品メーカーや機械工場が多く集まっています。また、石油化学や繊維産業なども発達しており、日本の製造業を支える重要な拠点となっています。
問11	答え 3 合掌造り	合掌造りは、その名の通り手のひらを合わせたように三角形に組まれた急勾配の屋根が最大の特徴です。釘を一本も使わず、太い梁を組み合わせて丈夫な構造を作っています。この地域特有の気候風土と、人々の生活の知恵が結びついて生まれました。
問12	答え 2 精密機械工業	細かな部品を扱う水晶細工で培われた手先の器用さや加工技術が、後に時計やカメラ、医療機器などを製造する精密機械工業へと引き継がれました。これにより、内陸県でありながら高度な技術を要する産業が発展しました。
問13	答え 2 越後平野	越後平野は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。肥沃な土壌と水が豊富なため、江戸時代から「米どころ」として知られており、現在も日本一の米の生産量を誇る新潟県の農業を支える基盤となっています。
問14	答え 1 立山連峰	立山連峰は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。冬の間には大量の雪を蓄え、春から夏にかけてその雪解け水が扇状地を流れ下ることで、水力発電や稲作に利用されています。この急流が運ぶ土砂が大きな扇状地を形成し、その上に富山市などの市街地が築かれました。
問15	答え 3 中央高地	中央高地の気候は、夏と冬の気温差、さらには一日の昼と夜の気温差が大きいことが最大の特徴です。また、山地によって雨雲が遮られるため、年間を通して降水量が少ない乾燥した地域が多く見られます。